別記参考様式第１号

農山漁村地域整備計画

平成２８年３月３０日

計画の名称

都市と農山村の暮らしを支える京都･乙訓地域森林･林業再生計画

計画策定主体

京都府（京都林務事務所）

対象市町村

京都市、長岡京市、向日市、大山崎町（４市町）

計画の期間

平成25年～平成27年（３年間）

計画の目標

当地域は京都市北部を中心に、古くから都の造営材や北山丸太の供給地として栄えた府内でも有数の林業地帯であると同時に、人口の密集した都市部も含んでおり、水源涵養や災害の防止、景観の保全、心身の癒し等地域住民の森林に対する期待が特に大きい地域でもあります。

しかしながら、材価の低迷や林業従事者の高齢化等により林業生産活動が停滞し、手入れが行き届かず期待される機能が低下した森林が増加しており、持続的な林業経営の確立と荒廃した森林の再生が急務となっています。

本計画では、林道による基盤整備を実施するとともに、治山事業による山地災害の未然防止、荒廃した森林の再生を進めることで、森林の公益的機能の維持・増進を図り、漁場環境の保全等、都市と農山村の暮らしを支える森づくりを目指します。

また、間伐材の利活用を積極的に進めることで、充実してきている森林資源の循環利用を進め、地域の基幹産業である林業の振興を図ります。

定量的指標

○　林道整備により経営基盤の強化を図るとともに、治山事業により流域の安全を確保し、林業生産活動を活性化させることにより間伐材搬出量を増加させる。

①間伐材搬出量の増加（３カ年平均）

4,000m3／年(H19～23平均)　→　5,000m3／年(H25～27平均)

②山地災害防止機能が高まった集落数の増加（３カ年）

24集落(H24時点)　→　27集落(H27時点)

対象事業

（単位：千円）

事業名	事業型	事業箇所名（地区名）	事業実施主体	関係市町村	計画期間内の事業内容（工種及び数量）	工期	計画期間内の総事業費	備考
森林整備事業	森林管理道整備	京都・乙訓	京都府	京都市	林道改良　L=2,773m	H25～H26	199,200	
効果促進事業								
治山事業	予防治山	京都・乙訓	京都府	京都市 長岡京市 向日市 大山崎町	治山ダム　5基 山腹工　0.47ha 施設調査点検、補修	H25～H27	216,000	
効果促進事業		京都	京都府	京都市	標識設置　1式	H25	1,987	
漁場保全の森づくり事業	保安林改良	乙訓	京都府	大山崎町	森林整備　1.90ha	H25	15,825	
効果促進事業								
合計（全体事業費）							433,012	